

## 平成28年12月 斐伊川水系水質情報

平成28年12月(宍道湖:2日・中海:8日採水)					単位:mg/l(Chl-a: μg/l)					
項目	層	S-3(宍道湖湖心)			N-6(中海湖心)			米子湾中央部		
COD	全層	4.1	△	平年並み	3.2	△	平年並み	4.2	△	平年並み
全窒素	上層	0.34	○	良好	0.29	○	良好	0.41	△	平年並み
全リン	上層	0.032	△	平年並み	0.028	○	良好	0.031	△	平年並み
Chl-a	上層	24	△	平年並み	11	△	平年並み	19	△	平年並み
塩化物イオン	上層	1,950	△	平年並み	10,100	△	平年並み	8,270	△	平年並み
	下層	1,950	△	平年並み	17,600	×	やや高い	9,560	△	平年並み
溶存酸素	上層	12.6			9.6			11.8		
	下層	10.6			2.4			10.3		

前月との比較		宍道湖湖心		中海湖心		米子湾中央部	
項目	層	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して
COD	全層	5.7	下降	4.0	やや下降	4.9	やや下降
全窒素	上層	0.31	横ばい	0.41	下降	0.49	横ばい
全リン	上層	0.032	横ばい	0.047	やや下降	0.058	やや下降

宍道湖の透明度は1.8mから1.4mに下降。中海の透明度は2.0mから2.3mへやや上昇。米子湾の透明度は先月同様1.8mで横ばい。

### 【評価基準】

前年まで過去10年間(平成19年までは5年間とした)のデータについて統計処理を行い、それに基づき下記の表現とする。

#### 1. 水質値について

平均値+標準偏差値の3倍	★	<非常に高い>
平均値+標準偏差値の2倍	☆	<かなり高い>
平均値+標準偏差値	×	<やや高い>
10年間平均値	△	<平年並み>
平均値-標準偏差値		ただし、環境基準値以下の場合<良好>とする。
平均値-標準偏差値の2倍	○	<良好> ただし、環境基準値を下回らない場合は△で<やや低い>とする。 <やや低い> (塩化物イオン)
平均値-標準偏差値の3倍	◎	<かなり良好> <かなり低い> (塩化物イオン)

#### 2. 水質変化について

前月値±標準偏差値以上、以下の変化…… 上昇、下降

注) 平均値±標準偏差値 …… 全体のおよそ 68.2%

前月値±標準偏差値の1/2以上、以下の変化… やや上昇、やや下降、横ばい

平均値±標準偏差値の2倍… 全体のおよそ 95.5%

前月値±標準偏差値の1/2以内の変化… 横ばい

平均値±標準偏差値の3倍… 全体のおよそ 99.7%